

京都市民長寿すこやかプラン推進協議会設置要綱

（設置）

第 1 条 京都市民長寿すこやかプラン(高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)(以下「プラン」という。)の進捗状況を点検・評価し、円滑な推進を図るとともに、3 年ごとのプランの見直しに関する協議を行うため、京都市民長寿すこやかプラン推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

（組織）

第 2 条 協議会は、委員 30 名以内をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。

(1) 学識経験者

(2) 保健、医療、福祉の関係者

(3) 被保険者

(4) その他市長が適当と認める者

3 委員の一部には、市民公募委員を含めることができる。

（委員の任期）

第 3 条 委員の任期は、平成 18 年 3 月 31 日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長）

第 4 条 協議会に会長を置く。

2 会長は、委員の互選とする。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

（招集）

第 5 条 協議会は、会長が招集する。

2 会長は、協議会の議長となる。

3 会長は、必要があると認めるときは、委員を構成員とする分科会を設置することができる。

4 協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、意見の陳述、説明その他の必要な協力を求めることができる。

（庶務）

第 6 条 協議会の庶務は、保健福祉局長寿社会部長寿福祉課において行う。

（補則）

第 7 条 この要綱に定めるもののほか、協議会に必要な事項は所轄局長が定める。

附 則

この要綱は平成 15 年 6 月 1 日から施行する。

本要綱の施行日をもって、京都市介護保険等運営協議会設置要綱を廃止する。

第 5 条の規定にかかわらず、第 1 回目の協議会は市長が招集する。